



2026年5月13日

各位

会社名 株式会社SRAホールディングス
代表者名 代表取締役社長 大熊 克美
(コード: 3817、東証プライム)
問合せ先 執行役員 松野 善方
管理本部長 (TEL 03-5979-2666)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当（増配）を決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社は取締役会決議により剰余金の配当を行う旨を定款に定めております。

記

1. 配当の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 (2025年11月12日公表) | 前期実績 (2025年3月期) |
|-----------|-----------------|----------------------------|--------------------|
| 基準日 | 2026年3月31日 | 同左 | 2025年3月31日 |
| 1株当たり配当金額 | 110円 | 100円 | 100円 |
| 配当金の総額 | 1,389百万円 | — | 1,263百万円 |
| 効力発生日 | 2026年6月10日 | — | 2025年6月11日 |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

2. 理由

当社では、従来より「株主還元の更なる充実」を図るべく、「配当性向50%を目処に〔安定的な高配当〕を目指す」「株主資本の効率的活用の指標であるROEを継続的に10%以上確保する」としております。

当連結会計年度の配当につきましては、昨年中間決算発表時に期末配当金を90円から100円に増額しましたが、売上高、営業利益が概ね予想水準に達したこと、また、経常利益、当期純利益が業績予想値を上回ったこと、加えて、売上、営業利益、経常利益、当期純利益のすべてにおいて「過去最高」を更新したことから、更に10円増額して110円とし、中間配当金90円と合わせ年間配当金を前期比20円増額の200円とすることといたしました。

また、2022年10月18日公表の「配当方針の見直しに関するお知らせ」の通り、為替差損益など実現していない損益等が原因で親会社株式に帰属する当期純利益が変動する場合等においては、その影響を考慮し配当額を決定する、としており、当連結会計年度につきましては、722百万円の為替差益等があったため、配当性向は45.1%となります。

| | 1株当たり配当金額（円） | | | 配当性向 (連結) |
|--------------------|--------------|------|------|--------------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 年間 | |
| 当期実績 | 90円 | 110円 | 200円 | 45.1% |
| 前期実績 (2025年3月期) | 80円 | 100円 | 180円 | 67.3% |

以上